

令和元年度 農業農村整備事業 再評価調書

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区・路線名	長生西部地区									
事業主体	徳島県	関係市町村	阿南市									
事業概要	<p>(事業目的)</p> <p>本地区は、阿南市のほぼ中央部に位置する平地農業地帯である。農家一戸当たりの経営耕地面積は55aと小規模・不整形であり、道路は未整備、水路は土水路の用排水路兼用であることから、大型農業機械の導入は困難であった。</p> <p>このため、本事業の実施により、農地の集団化と大区画化を行い、これを契機に担い手に農地を集積・集約し、効率的かつ安定的な農業構造の確立を図る。加えて、高収益作物の導入を見据えた生産性の高い農業への転換を実施する。</p>											
	<p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>41.2ha</td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>115戸</td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>区画整理 41.2ha、揚水機場 3箇所</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>1,092,000千円 (国55%, 県27.5%, 市5%, 地元農家12.5%)</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>平成12年度～令和3年度</td> </tr> </table>			受益面積	41.2ha	受益戸数	115戸	主要工事	区画整理 41.2ha、揚水機場 3箇所	総事業費	1,092,000千円 (国55%, 県27.5%, 市5%, 地元農家12.5%)	工期
受益面積	41.2ha											
受益戸数	115戸											
主要工事	区画整理 41.2ha、揚水機場 3箇所											
総事業費	1,092,000千円 (国55%, 県27.5%, 市5%, 地元農家12.5%)											
工期	平成12年度～令和3年度											
評価	<p>(事業の進捗状況)</p> <p>平成30年度までに区画整理32.7haと揚水機場2箇所が完成している。 令和元年度末の事業費進捗率は85.2%となっている。</p>											
	<p>(関連事業の進捗状況)</p> <p>国土交通省所管：桑野川床上浸水対策特別緊急事業 (H14～H20) 事業内容：桑野川引堤及び大津田川排水ポンプ場の施工</p>											
項目	<p>(社会経済情勢の変化)</p> <p>農業の近代化を推進するためには、農業生産の基盤を整備し、合理的な省力経営に改善するとともに、高収益作物の導入による農業所得の増収を図り、農業経営の安定化を推進する必要がある。</p> <p>本地区の農地は未整備のため、用排水の便が悪く、地下水位も高く湿田のため農作業に多大な労力を要している。このため、本計画により区画整理の施工を行い、生産性の向上と経営規模拡大に資することを目的として事業を実施している。</p>											
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無)</p> <p>平成30年度に計画変更を実施。 (関連事業の進捗に併せ、本計画から削除△12.2ha)</p>											
目	<p>(費用対効果の分析)</p> <p>1 平成30年度までに区画整理32.7haと揚水機場2箇所が完成。 2 区画整理が完了した農地においては、用排水路の整備と共に大型機械の導入が可能となり、営農労力の軽減が図られている。また農地中間管理事業を活用し、集落営農組織への農地集積・集約化を進めている。 総費用総便益比 = 総便益 / 総費用 = 1.08</p>											
	<p>(受益農家、関係機関の意向)</p> <p>事業実施による効果に対する地元受益者の期待は大きく、地元自治体である阿南市を含め事業の早期完成を要望されている。</p>											
	<p>(事業の実施方針)</p> <p>継続して事業を実施する。</p>											